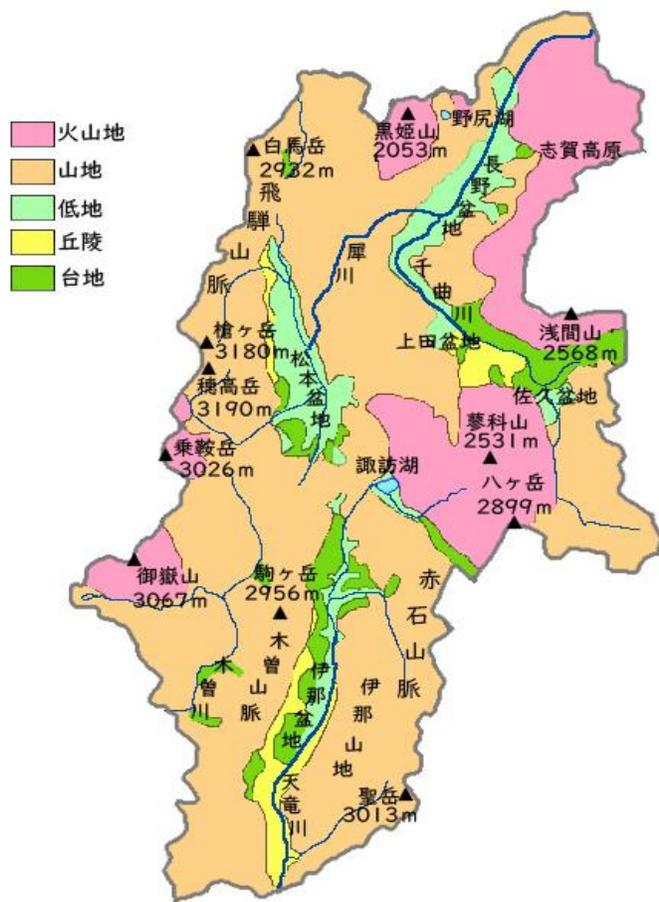


# 「信濃の国」にみる地学と そこに生きる人の魅力

野尻湖ナウマンゾウ博物館  
近藤洋一

# 長野県の山・平野と湖、 河川 産業（林業・ 養蚕・漁業）



1. 信濃の国は十州に 境連ぬる国にして  
聲ゆる山はいや高く 流るる川はいや遠し  
松本伊那佐久善光寺 四つの平は肥沃の地  
海こそなけれ物さわに 万ず足らわぬ事ぞなき

2. 四方に聳ゆる山々は 御嶽乗鞍駒ヶ岳 浅間は  
殊に活火山いづれも国の鎮めなり  
流れ淀まずゆく水は 北に犀川千曲川  
南に木曾川天竜川 これまた国の固めなり

3. 木曾の谷には真木茂り 諏訪の湖には魚多し  
民のかせぎも豊かにて 五穀の実らぬ里やある  
しかのみならず桑とりて 蚕飼いの業の打ちひ  
らけ細きよすがも軽からぬ 国の命を繋ぐなり

# 長野県の名勝・温泉・人物 先端技術・鉄道

4. 尋ねまほしき園原や 旅のやどりの**寢覚の床** 木曾の棧かけし世も 心してゆけ  
久米路橋くる人多き**筑摩の湯** 月の名に  
たつ**嬢捨山** しるき名所と風雅士が 詩  
歌に詠てぞ伝えたる

5. **旭將軍義仲も** 仁科の**五郎信盛も** **春台**  
**太宰先生も** **象山佐久間先生も** 皆此国の  
人にして文武の誉たぐいなく 山と聳え  
て世に仰ぎ 川と流れて名は尽ず

6. 吾妻はやとし日本武 嘆き給いし**碓氷山**  
**穿つ隧道二十六** **夢にもこゆる汽車の道**

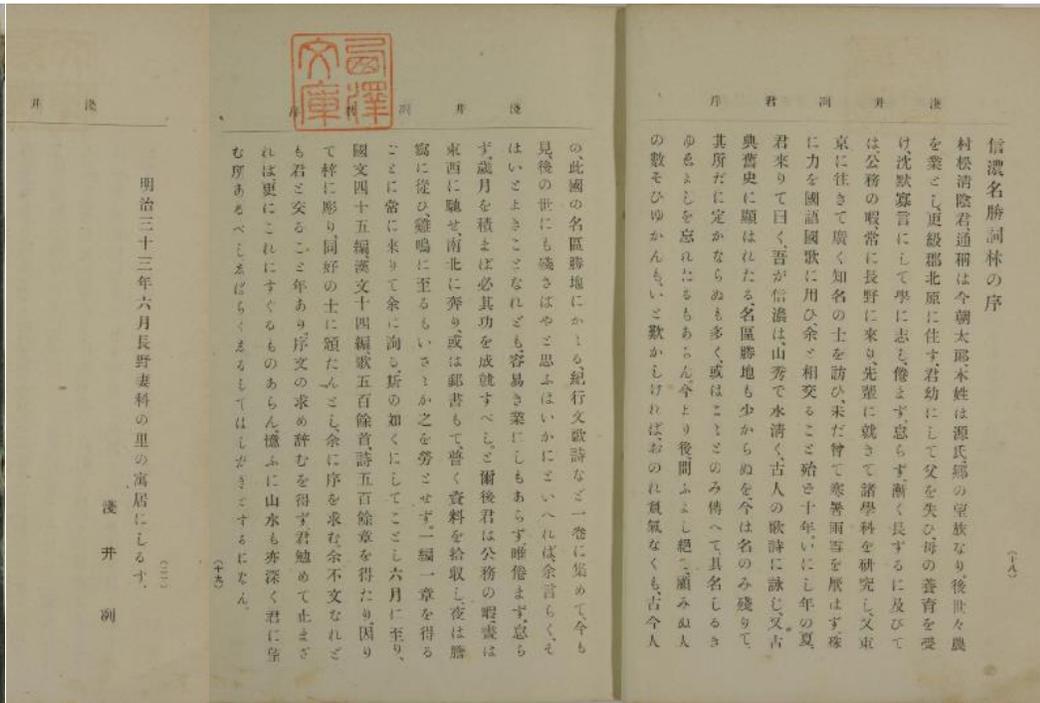
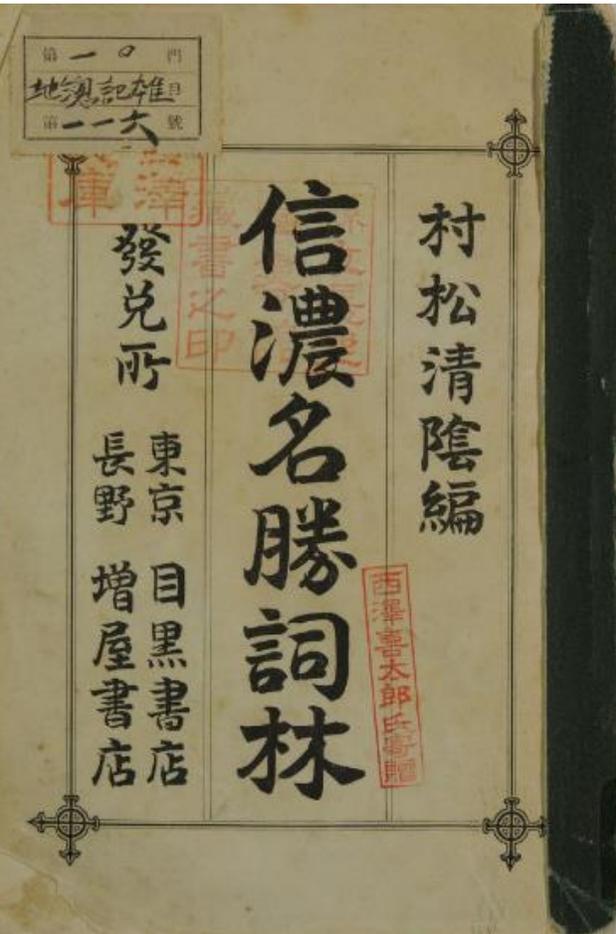
**みち一筋に学びなば** **昔の人にや劣るべき**  
**古来山河の秀でたる** **国は偉人のある習い**



# はじめて「信濃の国」を聞いて

- これは長野県の地学・地理の歌。メロディが行進曲調で口ずさみやすい
- 固有名詞はわかりやすいが、実は文語調で細かい内容はわからない。でもなぜか頭に残る。
- 人物は 義仲・象山しかわからない。
- 意味を調べると、実は内容は深い。
- 最先端の技術や産業がうたわれている。

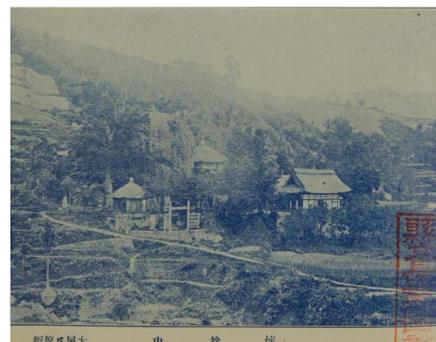
# 信濃名勝詞林 (シナノメイシユウシリン)



淺井冽の序文



浅間山



姨捨山

ふらちと樂師	豊田 利忠	一五六	弘化大長の記事	福昌 言	一八四
須波の湖	秋里 壽島	一五八	古代の棧道	井出 眞貞	一八九
赤崎津	菱田 海剛	一六〇	國原紀行	藤井 方宜	一八九
秋山記	千丈 實藏	一六二	象山佐久間先生遺澤碑		一九七
姨捨山の月じものしける時の文			脚安 芳		一九七
淺間山	宮岡 宗吾	一六四	松代藩戦没者招魂碑	山縣 朋友	一九八
鷹旗の寶書	黒澤 翁謙	一六七	越路道日記	鈴木 重敏	一九九
天龍城の記	藤澤 馬琴	一六八	種本福屋傳	重野 安禪	二〇三
最勝洞記	巖谷 朗齋	一六九	高島公園記	三 萬 毅	二〇四
最勝洞記	澤 元徳	一七一	登瀛閣書記	高橋 白由	二〇五
最勝洞記	全	一七四	登瀛閣書記	全	二〇七
龍津宮南書院山記	安積 長壽	一七五	登瀛閣書記	全	二〇八
中洲吊古文	岩下 櫻園	一七八	確米紀行	鍋橋 清雄	二二〇
地名記事	遠原 桐市	一八一	里川を下る	松本 君平	二二二
弘化大長記	加藤 勤	一八三	ふささひ	小出 榮	二二五
歌枕信濃名所	桶 眞 兒	三三七	△佐久郡		四〇三
			△更級郡		三七八
			△地科郡		三九一
			△小縣郡		三九九
			△小縣郡		三九九
			△佐久郡		四〇三

目次

# 「信濃の国」発表の歴史



- 浅井冽
- 1848年 生まれる
- 1888年 (明治21年) 上水内教育会設立
- 1888年 (明治21年) 直江津線 直江津－軽井沢間全通
- 1893年 (明治26年) 碓氷峠アプト式鉄道完成
- 1898年 (明治31年) 保科百助 (五無斎) 大豆島小学校校長
- 1899年 (明治32年) 信濃教育会雑誌に「信濃の国」 発表
- 1900年 (明治33年) 「信濃の国」北村季晴 (すえはる) 作曲師範学校運動会で発表  
信濃名勝詞林編集
- 1912年 (明治45年) 碓氷峠信越線電化

## 6. 吾妻はやとし日本武

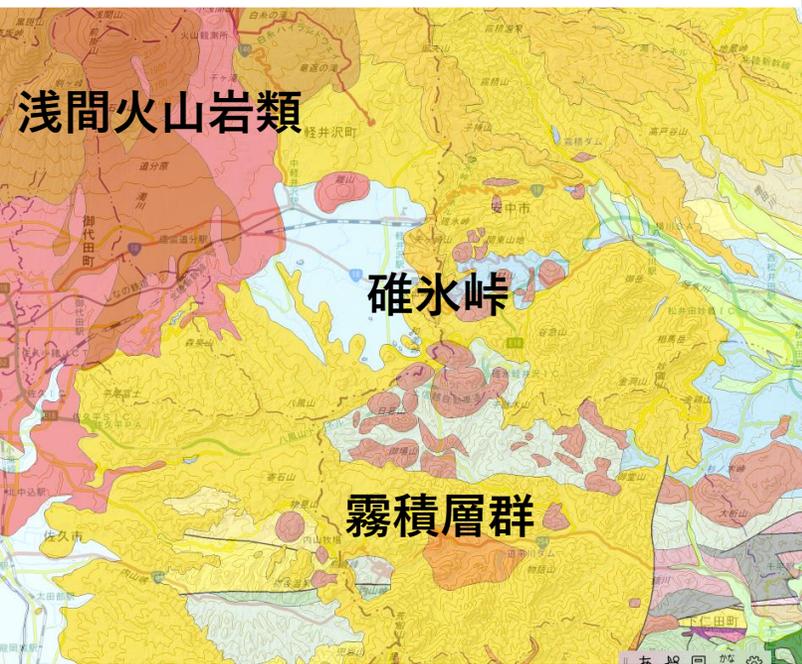
嘆き給いし碓氷山

穿つ隧道二十六 夢にもこゆる汽車の道

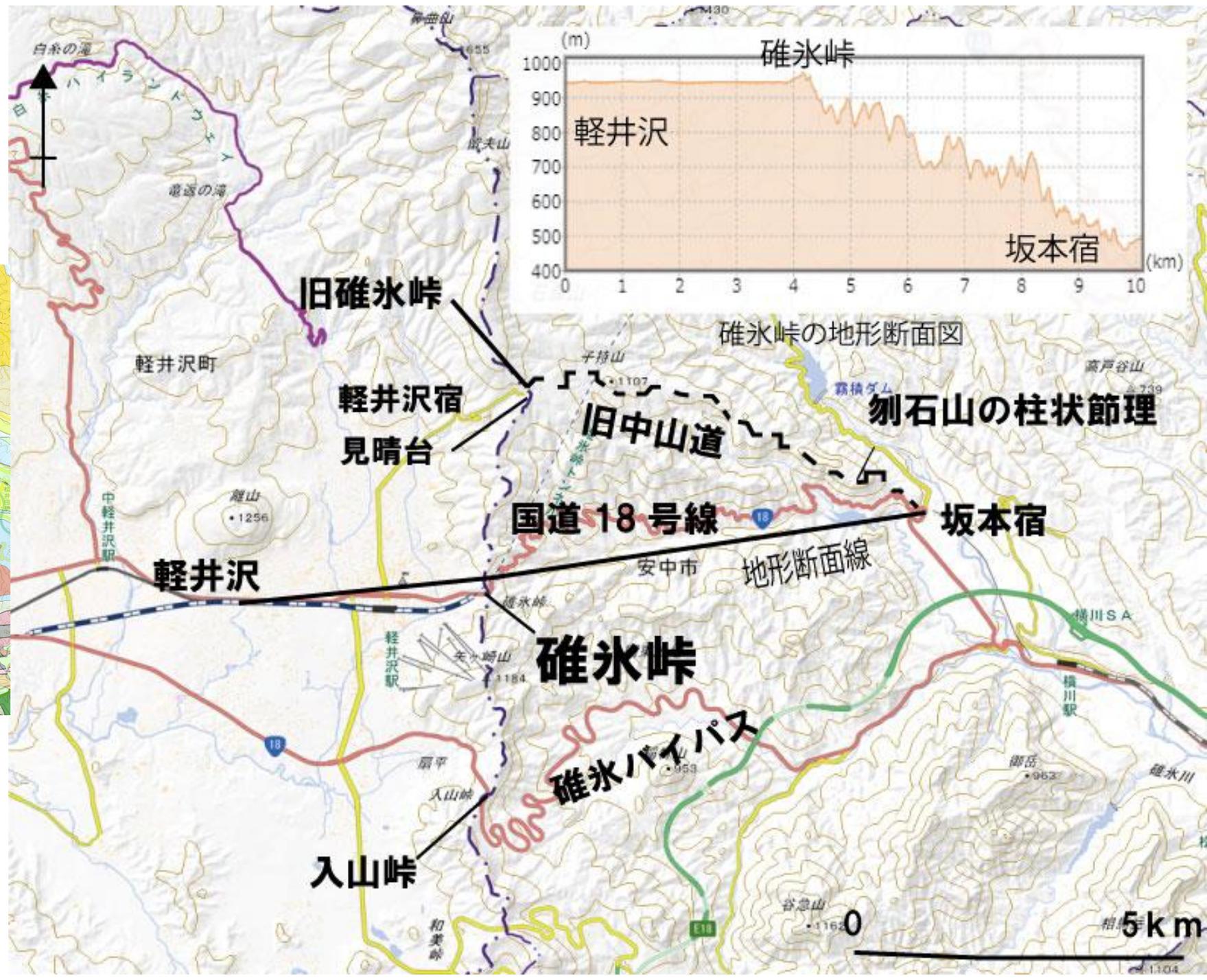
みち一筋に学びなば 昔の人にや劣るべき

古来山河の秀でたる 国は偉人のある習い

# 碓氷峠



碓氷峠周辺の地質図  
産総研地質図ナビより





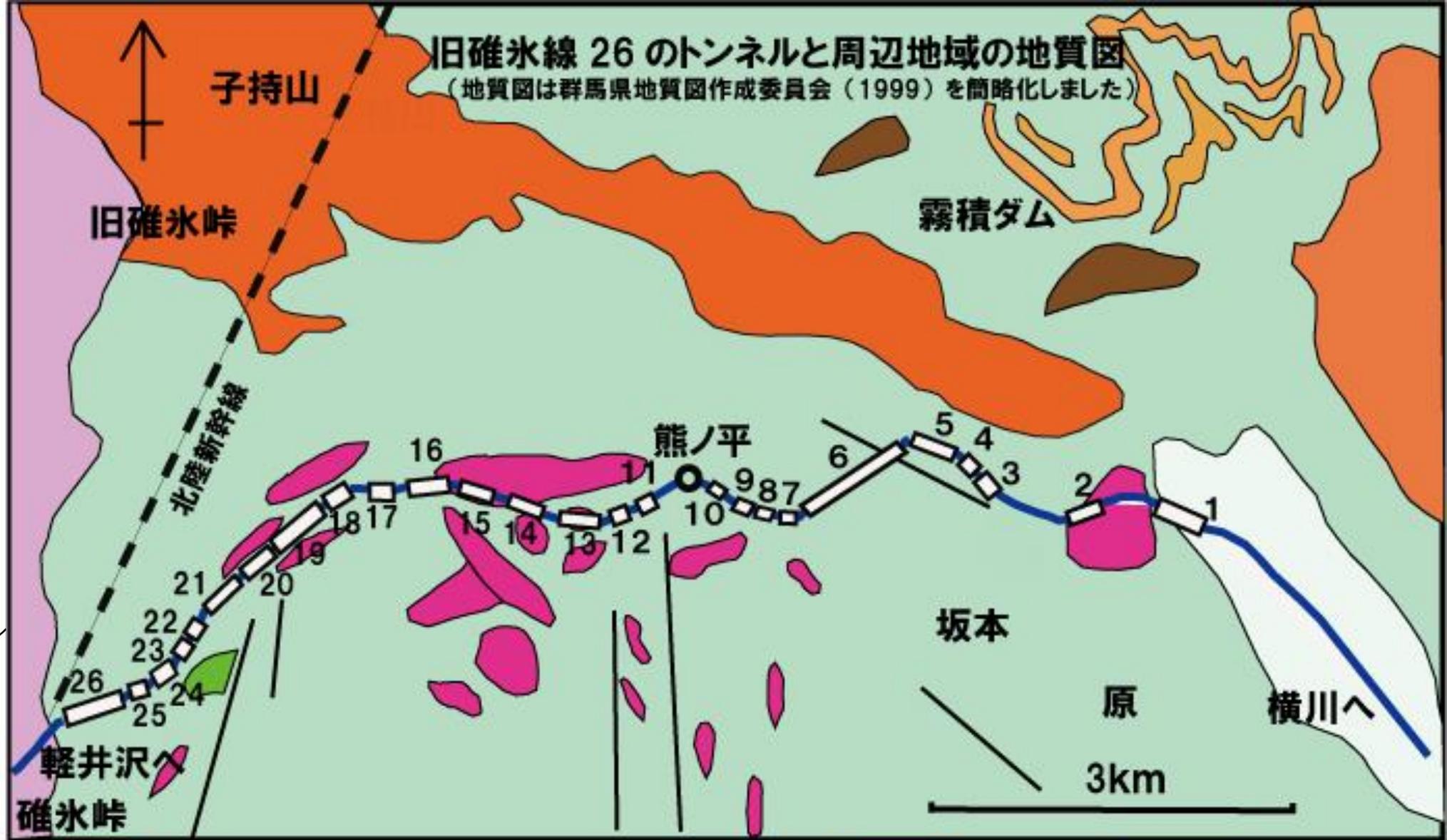
めがね橋



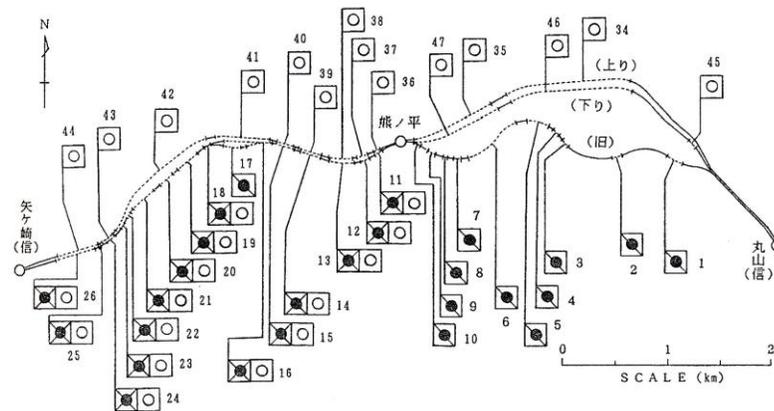
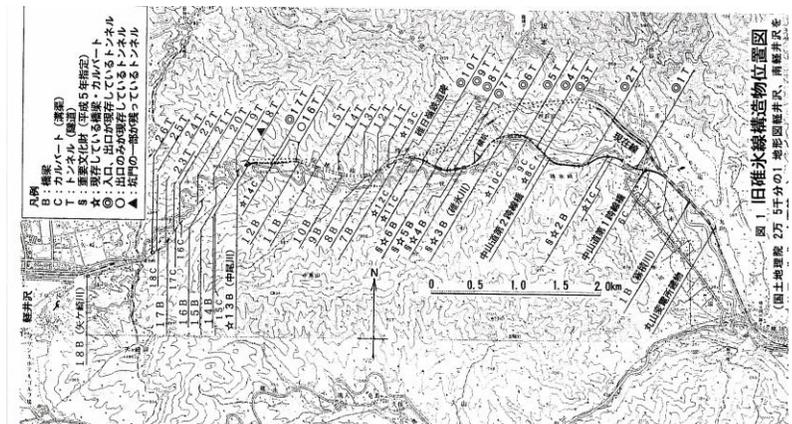
霧積累層を穿つトンネル



アプト式



# 26のトンネル 最先端の技術 を導入



IMG\_0867



IMG\_0868



IMG\_0869



IMG\_0870

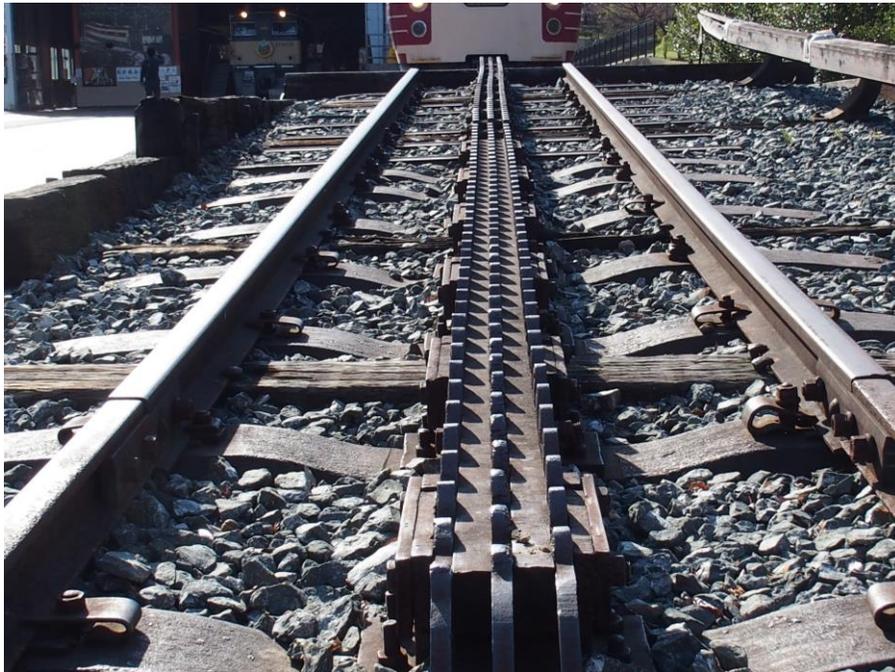


IMG\_0871



# 最新鋭のアプト式機関車

「アプト式」とは、2枚または3枚のラックレール（Rack-rail）およびピニオンギア（Pinion-gear）の位相をずらして設置する方式



# 「信濃の国」の魅力

- 1 信州の美しい自然のなかで、育まれる人と産業
- 2 信州の人づくり、街づくりの賛歌・応援歌となっている。
- 3 時代を超えて、引き継がれる内容がある。